

中期経営計画 2021 今後 5 年の目標

SDGs における目標を考慮し取り組みます。

① 法人経営・運営の方向性

2026 年までの動向を見ながら柔軟に事業展開できるように準備します。
南あわじ市の行政計画に協力し、福祉サービスの充実に努めます。
社会福祉法人の合併、連携などの動向を見守り適切に対処します。
法人各事業所において、特色のある運営をします。

② 人材確保

幅広い視野で人材を確保し、継続的かつ適切な事業運営をします。
外国人、高齢者、異職種の採用も積極的に行います。
学生アルバイトや、副業の受入れなど地域の実情に沿った雇用をします。
育児や介護などライフステージに応じた雇用形態を考えます。

③ 人材育成

離職率を減らし、適切な人材を登用し、強い組織・チームを作ります。
人事考課システムを有効活用し、優秀な人材を評価し適材適所に配属します。

④ 働き方改革

法改正を先取りし、休日、休暇、労働時間、労働形態などを見直します。
各種ハラスメントの防止を徹底し、人権を重んじた組織運営に努めます。
魅力ある職場づくりを具体的に考え、実行します。

⑤ 地域共生社会

職種を越えたネットワークの形成に取り組みます。
社会福祉法人の本来の役割を果たし地域に貢献します。
常に災害対策を念頭に、システム構築や訓練の実施等積極的に行います。
社会福祉法人の事業所として、適切に福祉避難所等に協力します。

⑥ より良いサービス提供

ガバナンスを強化し、研究や研修に参画し、生産性の向上を図ります。
福祉介護ロボット・ICT 技術を活用し、効果的・効率的な業務運営をします。
利用者様の安心・安全確保や健康管理面において先進技術を取り入れます。
障害者・高齢者や子どもまで、多様な地域の住民が集まることのできるコミュニティーカフェの設立を目指します。